

陸運業の交通労働災害防止のためのリスクアセスメントチェックシート

リスクの内容	アセスメントの内容	具体的項目	リスクの見積り				評価点	
			評	価	値			
1. 管理体制の不備なことに起因するリスク	A. 交通労働災害防止を担当する管理者の選任	・管理者を選任し、その役割、責任及び権限を定めているか	いる	0	いない	2		
	B. 交通労働災害防止を担当する管理者への教育	・必要な教育を実施しているか	いる	0	いない	2		
	C. 運行管理者の選任	・選任されているか	いる	0	いない	3		
	D. 事業を統括管理する者の責務	・交通労働災害防止を含む安全衛生方針を表明し、労働者に周知しているか	いる	0	いない	1		
		・交通労働災害防止を含む安全衛生目標を設定し、労働者に周知しているか	いる	0	いない	1		
		・交通労働災害防止を含む安全衛生計画を作成しているか	いる	0	いない	1		
	E. 交通労働災害防止対策を調査審議する委員会の設置及び開催	・安全衛生委員会等が設置され、月1回以上開催されているか	いる	0	いない	3		50人以上
F. 交通労働災害発生時の措置	・災害発生時に調査の実施、原因及び対策の検討がされているか	いる	0	いない	1	50人未満		
小計						14		
2. 労働時間の管理が不備なことに起因するリスク	A. 所定労働時間の設定	・設定されているか	いる	0	いない	3		
	B. 時間外労働及び休日労働に関する協定(36協定)の届出	・届け出されているか	いる	0	いない	3		
	C. 一ヶ月の拘束時間(293時間)	・超えているか否か	いない	0	いる	2		
	D. 一日の拘束時間(原則13時間)	・ "	いない	0	いる	2		
	E. 休息期間(8時間)	・ "	いる	0	いない	2		
	F. 一日の運転時間(2日平均9時間以内)	・ "	いない	0	いる	2		
	G. 一週間の運転時間(2週間平均44時間以内)	・ "	いない	0	いる	2		
	H. 連続運転時間(4時間)	・ "	いない	0	いる	2		
小計						18		
3. 走行管理の不備なことに起因するリスク	A. 走行計画の作成及び指示	・無理のない運転時間を設定した適正な走行計画を作成し、指示しているか ・早朝時間帯走行の場合、十分な休憩時間、仮眠時間を確保しているか	いる	0	いない	3		
	B. 適切な走行経路の決定	・過去の走行記録や道路情報を収集し、適切に運転者に伝達しているか	いる	0	いない	2		
	C. 乗務状況の把握	・運行記録計による乗務状況の把握と、記録に基づく安全運転指導をしているか	いる	0	いない	3		
	D. 走行計画と異なる乗務となった場合の措置	・次回以降の走行計画の見直しと、運転者の疲労回復に配慮をしているか	いる	0	いない	2		
	E. 点呼	① 運転者の健康状態のチェック	・運転者の健康状態(疾病、疲労、飲酒、睡眠不足等)のチェックを行っているか	いる	0	いない		3
		② 体調不調者に対する措置	・睡眠不足が著しい者に対して、運転業務に就かせない等の措置をとっているか	いる	0	いない		2
	F. 荷役作業を行わせる場合の措置等	・事前に荷役作業の有無を確認し、疲労に配慮した休憩時間を確保しているか ・荷役作業に適した用具や車両設備が備え付けられているか	いる	0	いない	2		
	G. 荷の適正な積載	・最大積載量を超えない、偏荷重を生じさせないよう指示しているか	いる	0	いない	2		
		・荷崩れ、荷の落下防止の指示を行っているか	いる	0	いない	2		
	H. 異常気象等の際の措置	・異常気象時における安全走行の適切な指示が行われているか	いる	0	いない	2		
	I. 自動車の点検	・走行前の点検を実施しているか	いる	0	いない	3		
	J. 自動車に装備する安全装置等	・自動車に必要な安全装置を整備しているか	いる	0	いない	2		
・応急修理に必要な備品を備えてあるか		いる	0	いない	2			
小計						36		
4. 教育・訓練等が不十分なことに起因するリスク	A. 雇入れ時の教育	・雇入れ時の教育を実施しているか	いる	0	いない	3		
	B. 作業内容変更時の教育	・業務内容変更時の教育を実施しているか	いる	0	いない	3		
	C. 日常の教育	・安全運転講習会の参加等、交通労働災害防止に関する教育をしているか	いる	0	いない	1		
	D. 事故発生者に対する教育・訓練	・事故発生者に対する指導、教育・訓練を行っているか	いる	0	いない	1		
	E. 交通危険予知訓練	・実施しているか	いる	0	いない	1		
	F. 運転適性診断	・新規雇入れ者、事故発生者、高齢者等に運転適性診断を実施しているか	いる	0	いない	3		
	G. 運転者認定制度等	・運転者認定制度等(社内認定試験に合格した者のみ運転を認める)を導入しているか	いる	0	いない	1		
小計						13		
5. 健康管理が不十分なことに起因するリスク	A. 健康診断の実施 ①雇入れ時健康診断	・実施しているか否か	いる	0	いない	3		
	②年1回の定期健康診断(全員)や深夜運転業務従事者に対する年2回健康診断	・実施しているか否か	いる	0	いない	3		
	B. 健康診断の結果に基づく措置	・健康診断等で所見が認められた運転者に対し、適切な就業上の措置をしているか	いる	0	いない	2		
	C. 医師の面接指導	・長時間の時間外・休日労働を行った運転者(100時間/月超)に対し、医師の面接指導を行い必要のある場合、労働時間の短縮等の適切な措置をしているか	いる	0	いない	2		
	D. 心身両面にわたる健康の保持増進	・健康指導、健康相談等を実施し、保持増進に努めているか	いる	0	いない	1		
	E. 運転時の疲労回復	・走行経路途中の休憩時、体操やストレッチングを行っているか。また職場で腰痛予防体操等を行っているか	いる	0	いない	1		
F. 過重労働による影響(時間外労働時間)	・1ヶ月間の時間外労働時間が45時間以内か、45時間～80時間、80～100時間または100時間を超えるか	45以内	0		45～80 80～100 100以上	1 2 3		
小計						15		
6. 意識の高揚が不十分なことに起因するリスク	A. 交通労働災害防止に対する意識の高揚	・ポスターの掲示、標語の募集、交通事故現場写真の掲示、表彰制度の設立、優良運転者の公表、交通労働災害防止大会の開催などの意識の高揚を図っているか	いる	0	いない	2		
	B. ヒヤリ・ハット活動等	・ヒヤリ・ハット活動等を実施しているか	いる	0	いない	1		
	C. 交通安全情報マップの作成	・交通事故発生情報、デジタル式運行記録計、ドライブレコーダーの記録など危険な箇所と注意事項を示した交通情報マップを作成し注意喚起を図っているか	いる	0	いない	1		
小計						4		
計						100		

は2ないし3の項目の1つ選ぶ

リスクレベル評価表

評価点	0～10	11～25	26～50	51～100
リスクレベル	リスクレベルⅠ	リスクレベルⅡ	リスクレベルⅢ	リスクレベルⅣ
評価内容	リスクは低い 評価点3が無いこと	リスクはやや高い 評価点3が2以下、3の解消が優先課題	リスクは高い 評価点3の解消が最優先課題でリスクレベルⅡにすること	リスクは非常に高い 何時災害が起きても不思議ではない。リスク提言対策で、リスクレベルⅡ以下にすること。

事業場名	主な事業内容	従業員数	車両台数
	① 地場輸送が中心である		
	② 長距離輸送が中心である		
	③ 地場輸送と長距離輸送とも行っている		